

No. 90

発行日 / 2018年9月1日

※携帯のカメラで読み取って  
ください  
広川社協ホームページ  
QRコード  
QRL→<http://hirokawashakyou.jp>



ae 広川町

# 社協だより

■社会福祉法人 広川町社会福祉協議会  
〒834-0115 福岡県八女郡広川町大字新代2165-1  
TEL 0943-32-3768 FAX 0943-32-5530

ふれあいネットワーク



社協マークの意味  
社会福祉および社協の「社」を図案化し、「手をとって、明るく、いしあわせな社会を建設する姿」を表現しています。



## めくもりのある社会を 創り出すひとりとして

▲車椅子の介助方法を学ぶ

▲スライドや寸劇を通して、  
認知症の症状や接し方を学ぶ

## 小学生を対象にした 福祉教育を実施

広川町社会福祉協議会では、すべての人がかけがえのない存在として尊ばれ、社会生活の中でともに支え合い、一人ひとりが生きる喜びを感じることができるよう、「ともに生きる力」を育むことを目的といたしまして、医療・福祉関係施設、地域のボランティア、行政の皆さまと協働し「福祉教育」に取り組んでおります。

小学生を対象にした福祉教育では、車椅子・アイマスク体験、認知症キッズサポーター養成講座等を行っています。「認知症キッズサポーター養成講座」とは、認知症の方やその家族が安心して暮らすことができる地域づくりを目指し、子どもの頃から認知症に関する正しい知識を持ってもらうために、実施しております。

このような体験や様々な人との関わりを通して、子どもたちがそれぞれの目線で福祉を理解し、今後の暮らしの中で身近な人々とのふれ合いを深め、自分のことも周りの人のことも大切にする「福祉のこころ」を更に伸ばして欲しいと思います。

平成29年度

# 広川町社会福祉協議会の事業報告



平成29年度も、広川町地域福祉計画・広川町地域福祉活動計画を福祉指針として、基本理念である「誰もが安心して健やかに暮らすことができる福祉のまちづくり」の実現に向けて事業に取り組みました。

## 基本目標① みんなで支え合うまちづくり



- 地域のあらゆる人の協働と参加を柱として、地域課題の解決に向けた体制づくりを目的に「地域カフェ」を実施し、共助社会づくりの推進に取り組みました。
- 地域で介護予防等を推進するボランティア「ひろかわ健康隊」を養成し、高齢者が生きがいを感じながら活躍できる地域づくりの推進に取り組みました。
- 住民の在宅生活を支えるため、在宅福祉サービスの提供に取り組みました。関係機関と連携し、サービス調整を図りながら、総合的なケアの充実に取り組みました。

## 基本目標② みんなが暮らしやすいまちづくり



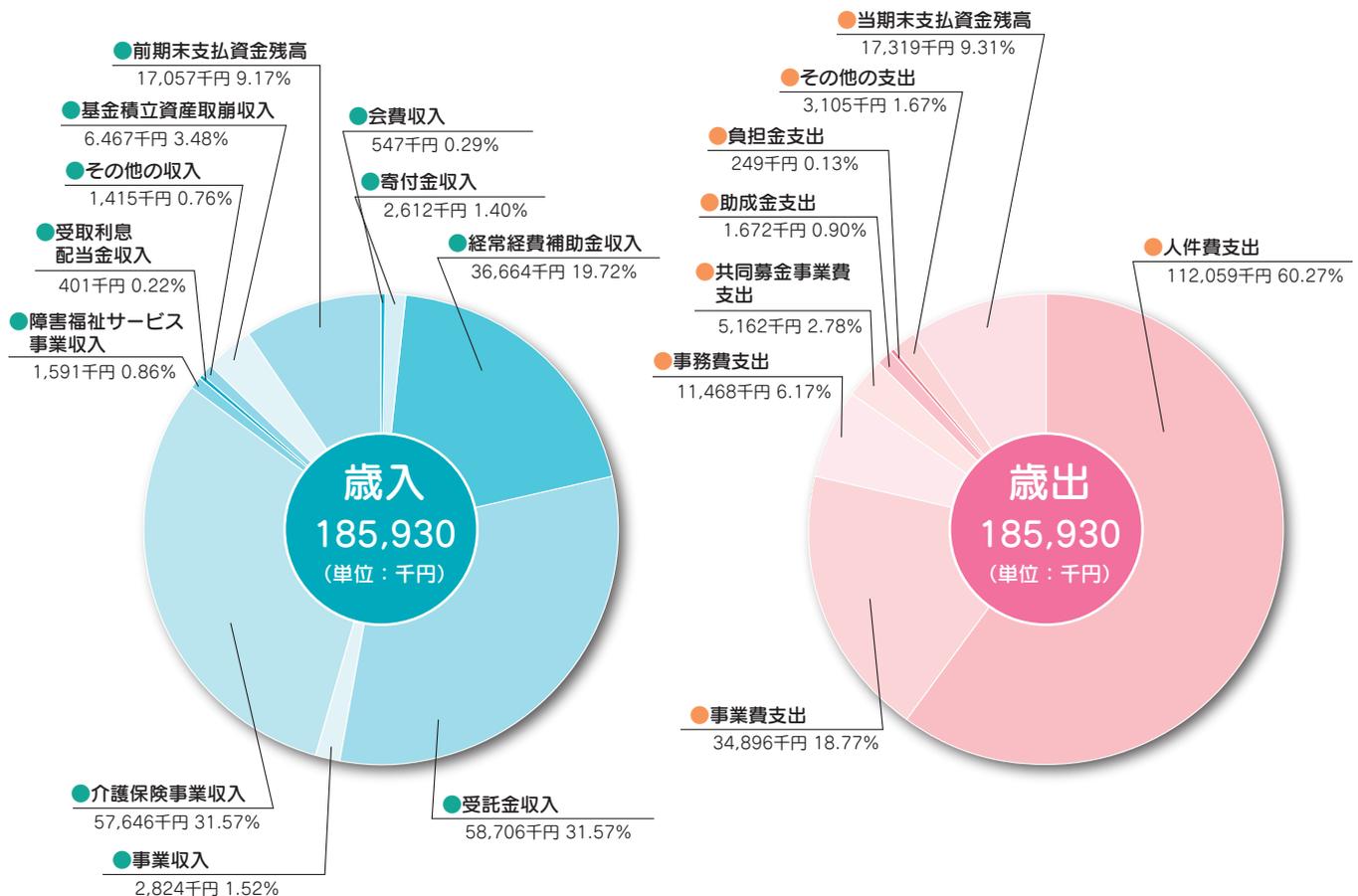
- 高齢者の介護予防を目的とし、健康体操や認知症予防の脳トレ学習、レクリエーションを楽しみながら行う通所型の介護予防教室（いきいき元気教室）として、高齢者の閉じこもり予防、生きがいづくりに取り組みました。
- 地域で暮らす認知症の方、またその家族の悩みごとや心配ごとに関する相談に応じるとともに、住民や様々な専門機関との連携のもと、「認知症講演会」や、誰でも集える「オレンジカフェ」を開催しました。また、認知症の啓発イベントである「RUN 伴 (+)」に参画しました。
- 「誰でも、いつでも、どこにいても」地域福祉の情報が効果的に得れるよう、社協だより・ホームページに加え、新たにSNS（Facebook）を活用した広報に取り組みました。

# 基本目標③ みんなで守り合うまちづくり



- 7月に発生した九州北部豪雨災害における福岡県内社会福祉協議会の災害支援として、東峰村及び朝倉市災害ボランティアセンターに職員を派遣し、現地で災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。
- ボランティア活動とサロン活動の支援を一体的に行うセンターとして「ボランティア活動センターよかよか」を運営し、ボランティア活動の普及・啓発、ボランティア団体相互の連携促進、サロン活動の充実を目的とした事業に取り組みました。
- ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の実態把握訪問を行い、高齢者の生活課題の早期発見・早期対応に取り組みました。
- 認知症、知的障がい、精神障がいなどで、判断能力が不十分なため、日常生活でお困りの方が地域で安心して生活できるよう、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理の支援に取り組みました。

## 平成29年度 広川町社会福祉協議会資金収支決算報告



平成30年度におきましても、広川町の更なる福祉の充実・発展のため、多種多様化する地域や住民の福祉ニーズ、その他あらゆる福祉課題、役割を積極的にとらえ、福祉サービスの創造・事業推進に努めてまいります。

## 寄付へのお礼

平成30年5月1日～平成30年7月31日受付分

社会福祉協議会へのご寄付をいただきました。  
ご厚意に深く感謝申し上げます。

### 〈香典返し寄付〉

ご芳名をご紹介させていただき、故人のご冥福を心からお祈りいたします。



行政区	親族	故人
川瀬	平田 博史様	勝 様
吉常	井上 孝子様	武 則様
緑ヶ丘	村田 二郎様	和 子様
吉里	久保田輝香様	隆 利様
吉常	伊藤 義幸様	髙鍋キエ様
太田	田川 雅子様	義 己様
吉里	高井良佐知子様	松 徳様
藤田	野鶴 利昭様	武 子様
鬼ノ瀨	重野 浩己様	スガコ様
久留米市	丸山 隆様	長延上 丸山秋男様
太原	丸山 君子様	千 秋様
川瀬	才所 秀生様	サチ卫様
川瀬	庄籠 隆典様	敏 夫様
一條	末次 竜治様	義 夫様
長延下	山下 和信様	フヂ卫様

## 「はなやぎの里」の施設使用料

★入館料金（開館時間は9時00分～17時00分です）

町内の方	100円	町外の方	200円
------	------	------	------

※就学前のお子さまについては入館無料です。

はなやぎの里では、ご入浴のほか、マッサージチェア、休憩室もご利用いただけます。

※休憩室の利用時間は9時00分～16時00分です。

※入浴時間は10時00分～16時00分です。

※休憩室への飲食物の持ち込みは可能です。

### ★各部屋料金表

はなやぎの里では以下のお部屋をご利用いただけます。予約状況はお電話でご確認いただけます。



施設区分	施設使用料（1時間）		冷暖房使用料（1時間）
	町内者	町外者	
多目的ホール	1,200円	2,400円	1,000円
調理実習室※	700円	1,400円	600円
会議室（和室）	300円	600円	200円
会議室（洋室）	300円	600円	200円

※利用時間は9時00分～22時00分です。

（調理実習室の利用時間は9時00分～17時00分です。）

### 問い合わせ

広川町社会福祉協議会（総務・地域福祉係）

【電話】0943-32-3768

## フードバンク「もったいない」を「ありがとう」に。

食の支援

本会では、平成28年度から「食料支援」に取り組んでいます。食料支援とは、ご家庭で買ってしまった食料品、保管されたままの食料品等をご提供いただき、地域で食べることに困っている方々へお届けする活動です。

社協だよりで、食料品寄贈のお願いをしましたところ、地域の皆さまから多くのご協力をいただき、食料を必要とする方々へ有効に活用させていただいております。

引き続きまして、今後とも「食料支援」へのご理解とご協力を、心からお願い申し上げます。

●受付場所：広川町社会福祉協議会

### ●寄贈いただきたい食料品

- ▶常温で保存が可能なもの
- ▶賞味期限が半年以上あるもの
- ▶未開封のもの



### ●食料品の例

- ▶麺類
- ▶インスタント食品
- ▶缶詰
- ▶瓶詰食品
- ▶フリーズドライ食品
- ▶乾物
- ▶米
- ▶調味料
- ▶飲料品

### 【窓口・問い合わせ】

広川町保健・福祉センターはなやぎの里 内  
広川町社会福祉協議会（総務・地域福祉係）  
☎0943-32-3768